

第16回資金管理業務諮問委員会 議事概要

1. 日時：2006年9月26日（火）14時～16時25分
2. 場所：財団法人自動車リサイクル促進センター 第1・第2会議室
3. 出席者：永田委員長、辰巳委員、細田委員、松田委員、米澤委員、
渡辺委員
4. 議題：①平成18年度第1四半期決算報告について
②平成18年度第1四半期の運用の評価について
③資金管理センターで実施する監査の整理について
④取引証券会社における環境問題への取組み状況について
⑤資金管理業務規程の変更について

5. 議事概要

※ 本議事概要では委員の主な意見、決定事項を中心にまとめており、資料に関連する質疑については後日、議事録を公表いたします。

（1）議題①について

平成18年度第1四半期（平成18年4月1日から平成18年6月30日）決算報告を資料3-1～資料3-9を使用して事務局から説明。各委員から了解された。

＜意見＞ （注）○は委員、●は事務局

- 資料3-8のリース取引の処理方法について、ファイナンスリースで固定資産計上が求められる場合がある。車検場に設置してあるパソコンについて監査法人に確認するように。
- 現在確認中であり、早急に結論を出す。

（2）議題②について

平成18年度第1四半期（平成18年4月1日から平成18年6月30日）の再資源化預託金等の運用状況と証券会社別の発注状況を資料4-1～資料4-2（別添を含む。）を使用して事務局から説明。各委員から了解された。

＜意見＞

- 資料4-2で証券会社の発注状況に差があるが、何に起因するのか。
- 原則として入札で購入しており、証券会社の価格競争力の差である。

(3) 議題③について

資金管理センターで行っている各監査の評価と今後の方向性について資料５－１～資料５－３（別紙を含む。）を使用して事務局から説明。継続して審議することとなった。

<意見>

- 監査の報告書がわかりにくい。企業と監査法人の関係とは異なって、ここでは一般の人にどう説明していくのかを考えなければいけない。
- ユーザーの方に、資金管理センターではどういう監査をしているのというのをホームページで分かり易く説明しないとイケない。
- 資料５－１の参考資料で内部監査・外部監査が一緒になっているのは分けて書いたほうが良い。
- 監査で問題点を指摘してもらい、改善を図っていくことが重要。
- 監査法人に諮問委員会の場で報告してもらい、意見交換するのはどうか。
- 監査法人と諮問委員の意見交換を行うとしても、諮問委員会では何を見るのかを明確にする必要がある。また、監査法人は中立性を担保していく必要がある。こういった観点からの検討も進めていく。

(4) 議題④について

取引を行っている証券会社９社の環境問題に対する取組状況について調査した結果を、資料６（参考資料を含む。）を使用して事務局から報告。

<意見>

- 資料６の参考資料は、どの社はどれとどれをやっているというマトリックスにできないか。
- 社会全体の環境に対する認識を底上げしていくことが目標で、将来は会社名を公表するというのもひとつの方法。

(5) 議題⑤について

経済産業省・環境省令の改正に伴い、資金管理業務規程を変更することについて、資料７（別紙及び参考資料を含む。）を使用して事務局から説明。各委員から了解された。

以上